

1. 件名：日本原電(株)東海第二発電所使用前検査及び使用前確認並びに東海発電所定期事業者検査に関する面談

2. 日時：令和4年12月2日 10時20分～11時55分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門
上田企画調査官、渋谷上席原子力専門検査官、
宇野主任原子力専門検査官、須貝主任原子力専門検査官、
日本原電(株)発電管理室 プラント管理グループ担当 他5名

5. 要旨

○日本原電(株)より東海第二発電所の使用済燃料乾式貯蔵容器に係る使用前検査及び使用前確認並びに東海発電所の消火設備に係る定期事業者検査について説明があった。

○原子力規制庁は日本原電(株)に対し、使用済燃料乾式貯蔵容器について、使用前検査の範囲と使用前確認の範囲とを明確にするよう求めた。また、消火設備については、代替である消防車が、性能維持施設である消火栓と同等の機能を有していることを説明できるよう整理しておくことを求めた。

○日本原電(株)より了承した旨の回答があった。

6. その他

資料：東海第二発電所 使用済燃料乾式貯蔵容器の使用前検査並びに使用前確認(使用前事業者検査)に係る事項について(案)
東海発電所 定期事業者検査「消火設備」に関する廃止措置計画の記載と検査の方法について